

# 富県宮城の推進に向けた取組について

## 1 基本的な考え方

「富県宮城の実現」に向けては、経済活動の主体である企業や労働者等個人の行動を活発にする環境づくりが重要である。そのため、市町村や産業支援機関等を巻き込みながら、民間と協働して県民一丸となった体制を整備するとともに、限られた予算と人員の中で効果的に成果を上げるため、本庁と地方機関及び部局間の密接な連携の下で、産業経済の実態に合わせて迅速かつ的確に推進できる庁内の体制を整備し、富県宮城の推進に取り組む。

## 2 民間との協働推進体制の整備

行政や一部の企業だけでなく、企業や県民、市町村などと県が一体となり、宮城県全ての力を結集できるよう民間と協働した推進体制を整備する。

### (1) 富県宮城推進会議

産学官の主要団体が、同等の立場で「富県」を推進する場（富県宮城の実現に向けて、協議・意見交換等を行う場）を設置する。（別紙参考資料を参照）

### (2) 富県宮城フォーラム

富県宮城の実現に向けた各界の取組を広く県民に知らせるとともに、県民一体となって富県宮城の実現に向けた取組気運を醸成するため、以下により開催する。

① 開催場所 夢メッセみやぎ（会議棟大ホール）

② 開催時期 平成19年7月下旬

### (3) 富県宮城の産業応援ネットワーク事業

県内の主要な企業や首都圏で活躍する宮城にゆかりのある産業人を「宮城ふるさと産業サポーター」として、富県宮城を応援・推進する人的ネットワークを構築し、官民の連携推進体制を整備する。具体的には、県から産業振興施策や観光・地場産品・イベント等の情報発信を行う一方で、県の産業振興に関して意見・提案・情報の提供を受け、富県に向けた諸施策の展開に反映させていく。

① 県内サポーター企業及び県外サポーター企業の登録

② サポーター会議の開催（仙台4回・東京2回程度／年）

③ 富県宮城レポート（メールマガジン等）によるサポーターへの情報提供

### (4) 宮城通検定事業

県内外の個人を対象として、宮城県の産業（特産品・観光地・イベント等）に関する御当地検定を実施することにより、宮城への愛着心の醸成や地域資源の発掘・再発見と利活用を促すとともに、宮城の魅力を全国に発信し、交流人口の増加を促進する。

① 宮城通検定の実施（平成19年秋頃）

② 資格認定者の集い

#### **(5) 企業訪問強化プロジェクト（御用聞き1-2-3プラン）**

現場の実態把握とその分析に基づいた施策展開を通し、企業活動を活性化させるため、地方振興事務所が中心となり企業訪問を強力に展開する。

「まずは返答①日以内！ 訪問します②，000社以上！ 訪問強化③年間！」

#### **(6) 市町村・関係団体等への周知**

「富県宮城の実現」の考え方・理念・基本方針などを取りまとめたパンフレット（別添）を活用し、県内数カ所で説明会を実施する。（企画部による「宮城の将来ビジョン」の説明会と同時開催）

#### **(7) その他**

富県宮城オブ・ザ・イヤー（宮城県の経済活性化に貢献した個人・企業の顕彰）や富県宮城講座（産業経済情勢と県施策への理解を得るための職員による講座）の実施を検討している。